

2009 年度 研究室ゼミ旅行 in 水上

参加者

阿部先生、向井、Zheng、佐藤、栗山、Deng、佐々木、町田、Zhao

日程

2009/07/18 それぞれ集合→(車)→水上到着 14:00→ラフティング 14:30~17:00→
宿到着 17:15→飲み会

2009/07/19 8:00 起床→9:30 ゼミ開始→11:00 宿出発→11:30 蕎麦屋で昼食→13:00
温泉→帰宅

はじめに

今年も、研究室のメンバーの親睦を深めるべく、恒例の(といっても2回目だけど)ゼミ旅行にいつてきました。7月という忙しい時期でしたが、8月には栗山がスウェーデンに、9月にはKanちゃんがフランスに行ってしまうので7月の3連休を利用し、近場で楽しめるというコンセプトのもとラフティング&温泉に決定しました。3連休ということでラフティングの予約や宿の予約がスムーズにいかなかったようで幹事の佐藤君ご苦労様でした。

1日目

11時にラフティングを予約しているので、レンタカーを借りられるぎりぎりの7時に大岡山出発。栗山カーと向井カーで別れていく。向井カーは途中、Kanちゃんと町田君を拾う予定であったが、町田君が寝坊のため彼は電車で向かうことに・・・。

4時間あれば水上に着くであろうと、たかをくくっていたのだが、3連休+高速料金1000円+自動車事故で練馬~藤岡まで57kmの渋滞にドはまり。



57kmの渋滞。イラつく向井?



盛り上げる佐藤?

ラフティングに間に合わないことは確定したが、電話で問い合わせたところ、ほとんどの他のお客さんも遅れているらしく、それなりに対応してくれるとのこと。実際、行ってみたら、もはや来た順にラフティング連れ行く形をとっていた。

そのころ渋滞に関係なく先に到着していた町田君は・・・。



水上駅



水上駅周辺



ラフティングで下る利根川。いい具合に増水中。



同じ会社のツアー客

雨の中を散歩していた。そして、ラフティングを下見していたようだ。そしてようやく、車組も到着。運転お疲れ様。



ラフティングは、ウェットスーツとライフジャケットを装着の上、講習を受けて行う。ガイドさんはネパールから来た方もちらほらいた。今回のサブテーマである「都市と地方の違い」に遠からずつながっているのでは？ 前日の雨の影響により水量が増えていて今日はとてもコンディションがいいようだ。実際、大きな瀬がたくさんあり、想像以上に激しいラフティングとなった。当然全員満足。残念ながらラフティングをしている写真は無いです。



ラフティングを終えて

その後、宿に行き、買い出しやら、風呂やら、夕食やらを食べて飲み会に突入。向井さんがブラジルでよく飲んでいたカクテル（サトウキビの焼酎ベース）を作ってくれました。



待ちきれない様子。

飲み会は、旅行ならではのまさに「赤裸々」な話が飛び交いとても盛り上がりました。佐々木君提案のカードゲームでさらに話が加速しながら夜が更けていくのでした。



話が盛り上がり



そして寝る。

2 日目

山の中の涼しい朝とともに起床し、朝 9 時半からゼミ開始。以下、今回のゼミテーマ。

「地方格差はどのように生じているか」

平成 20 年度地方財政白書第 3 部 2 項地方の再生によれば

我が国の地方は人口が減少し、その結果、学校、病院等、暮らしを支える施設の利用が不便になるなど、魅力が薄れ、さらに人口が減るという悪循環に陥っている。この構造を断ち切るには、それぞれの地方の状況に応じ、生活の維持や産業の活性化のためには何が必要かを考え、道筋をつけていかなければならない。

国も認めるように、地方は厳しい現状にあります。しかし実際、都心部にいる私たちは地方格差を認識できません。

そこで今回のゼミでは地方財政白書の巻末資料を用いて、都市と地方の傾向の違いを明らかにし、地方格差を認識します。

実際に、失業率、自殺率、人口、地方予算、中国の地方格差、教育、道路など様々なテーマが出て興味深いゼミとなりました。

その後、民宿のあばちゃんお勧めの蕎麦屋に行き、なにやらとても大きなそばをみんなで食べ、かなりローカルな温泉に行き無事に帰りました。とても楽しいゼミ旅行でした。





蕎麦屋にて



温泉にて



空が青い